

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成25年度事業分)

1 施設の概要

施設名	山梨県立男女共同参画推進センター(富士)	所管課	県民生活・男女参画課
所在地	都留市中央3-9-3	設置年月日 (改築年月日等)	平成2年12月25日
管理方式	指定管理者(公益財団法人やまなし文化学習協会、平成21年4月1日～)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例		
設置目的	県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供し、もって男女共同参画の推進に資するため、男女共同参画推進センターを設置する。		
主な施設内容 (定員等)	託児室(45㎡)、交流コーナー(56㎡)、団体連絡室(50人)、視聴覚・音楽室(70人)、工芸・美術室(40人)、調理実習室(40人)、茶・華道室(40人)、レクレーション室(140㎡)、大研修室(250人)、小研修室(45人)		
主な業務内容	(1)県民に男女共同参画に関する学習の機会と交流の場を提供するための事業の実施。 (2)地域の住民に対する地域活動の場の提供。		

2 類似施設・近隣施設

名称 施設内容 利用状況等	(1)都留市うぐいすホール (2)都留市まちづくり交流センター
---------------------	------------------------------------

3 利用状況

単位:人、%

		平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度 (目標値)
利用者数	貸館利用者	45,647	52,249	45,079	
	事業参加者	7,849	10,705	10,574	
	利用者数合計	53,496	62,954	55,653	
	目標値	52,400	55,100	64,900	57,400
	目標値設定の考え方	前年度実績の3%増を目標とする。	前年度実績の3%増を目標とする。	前年度実績の3%増を目標とする。	前年度実績の3%増を目標とする。
	対23年度比	100.0%	117.7%	104.0%	107.3%
稼働率	34.9%	37.2%	31.3%		

4 収支状況

単位:円、%

		平成24年度 (実績値)	平成25年度 (計画値)	平成25年度 (実績値)	平成26年度 (計画値)
収入	施設利用料	3,880,440	4,010,000	3,187,880	3,200,000
	指定管理者委託料	36,069,600	32,711,000	37,752,490	34,788,000
	その他	3,851,373	3,503,000	3,413,879	3,481,000
	収入合計(A)	43,801,413	40,224,000	44,354,249	41,469,000
支出	人件費	23,900,981	21,800,000	23,359,028	20,004,000
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	19,840,994	18,424,000	20,184,266	21,465,000
	(うち外部委託費)(B)	5,619,284	5,277,000	5,455,484	5,600,000
	支出合計(C)	43,741,975	40,224,000	43,543,294	41,469,000
収支差額(A - C)		59,438	0	810,955	0
外部委託比率(B ÷ C)		12.8%	13.1%	12.5%	13.5%
利用者一人当たりの経費		573	504	678	606

5 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成25年4月～平成26年3月 実施方法:事業参加者・貸館利用者へのアンケート、回答数 管理運営:347人 事業:710人
-------	--

単位: %

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
施設・設備の充実	72.0%	22.2%	4.6%	1.2%
施設・設備の整備	77.8%	15.0%	4.9%	2.3%
サービス	69.5%	26.5%	0.6%	3.4%
施設全体	53.6%	45.0%	1.2%	0.2%
事業	83.4%	15.8%	0.8%	0.0%
各項目の平均	71.3%	24.9%	2.4%	1.4%

利用者の意見	<ul style="list-style-type: none"> ・駐車場が足りない。 ・照明が暗い。 ・レクリエーション室のCDプレイヤーの不具合 ・茶華道室の畳が大分いたんでいるので、畳替えをしてほしい。 ・時々エアコンが効かない。 ・子どものオムツを替える場所がない。 ・レクリエーション室の天井のほこりが目立つ。 ・いつも気持ちよく利用させていただいている。 ・もう少し外部イベントの情報を提供して欲しい。 ・調理室の包丁が切れにくい。 ・調理器具が乾いていなかった。 ・昼食など弁当を食べるところがない。
--------	---

<p>利用者の意見 への対応</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・施設内がやや暗く感じるのは、省エネによる消灯のため。しかしながら、利用者に不便をかけないよう、ロビー、トイレ、出口等、必要なところは照明を付けている。 ・レクレーション室のCDプレーヤーの不具合は、新たに機器を購入した。 ・茶華道室の畳については、すべて新しいものに交換した。 ・エアコンについては、6月に各部屋の機器の部品を交換して対応した。 ・オムツ替えシートが1階障害者用のトイレにあるので、周知していきたい。 ・天井部分の網を取り外し清掃した。 ・今後も利用者の立場になって施設管理をしていきたい。 ・新聞社、各市町村広報誌等あらゆる機会を利用して、広く県民に情報提供している。 ・包丁については、早急に磨いて対応した。 ・調理実習室の利用者には、使った調理器具は水分を拭き取るか、完全に乾燥させてから収納するよう指導していきたい。 ・ジュータン張りの各部屋、ロビーは飲み物をこぼすと、しみ痕が残ってしまうので、飲食は遠慮してもらっている。飲食については、1階ロビーを使用させていただくようお願いしている。
------------------------	--

6 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	法令、業務仕様書等に基づき、適正に業務を執行した。 ホームページをより見やすいようにリニューアルした。	業務仕様書及び業務計画に基づき、概ね適性に執行されている。ホームページについても、県民がより関心を持つよう引き続き内容の研究や工夫に努めること。
運営業務	「山梨県立男女共同参画推進センター設置及び管理条例」及び「山梨県立男女共同参画推進センター利用及び利用料金に関する事務取扱要綱」を厳守し、業務計画に基づき適正に業務を執行した。	業務仕様書及び業務計画に基づき、概ね適性に執行されている。
自主事業	業務計画書に基づき適正に業務を執行した。 開催する講座に、各管内市町村推進委員や市町村担当者との連携会議、管内大学生との交流講座、祖父母と孫の料理教室、女子力アップ講座、女性のための再就職支援セミナーのほか、社会福祉協議会等の管内の関係機関と連携した共催事業等を引き続き開催した。 また、施設を身近に感じてもらうために、趣味講座や、子ども体験教室、ミニコンサート等の参加しやすい事業も実施した。	業務計画に基づき概ね適性に実施されている。今後も利用者のニーズの把握に努め、講座内容の向上やPRに努めてもらいたい。
利用状況	貸館利用者数は前年度に比べて14%（7,170人）減少した。また、事業参加者数については、概ね昨年度並みとなった。今後も事業参加へのPR活動等に努めると共に、県民ニーズを把握し、魅力ある講座を開催していきたい。	2月の大雪や、都留市まちづくり交流センターオープンによる影響はやむを得ないと思われるが、引き続き利用者ニーズの把握に努め、事業内容の向上やPRに努めてもらいたい。
収支状況	利用料金収入については、貸館利用者数の減少により前年度より18%（692,560円）減少している。また、管理運営費については、昨年度を1.7%上回った。	大雪の影響により、3館ともに施設利用料が前年度に比べ減となったが、経費削減に努める等して、収支への影響は最低限に止められた。今後も経費削減に努め、効率的な運営を行ってもらいたい。
利用者満足度	利用者の満足度は、各項目とも概ね7割以上が満足しているということであった。今後も利用者のアンケートをもとに、施設の適切な管理運営に努めたい。	利用者の満足度は、概ね高評価となっている。今後も利用者ニーズの把握に努め、業務の向上につなげてもらいたい。
運営目標の達成状況	貸館利用者数は、2月の大雪の影響や前年度改修工事のため休館していた都留市まちづくり交流センターがオープンしたため前年度より減少（7,170人）し、事業参加者数は前年度に比べ微減（131）に止まったものの、全体として目標値（64,900人）を9,247人下回った。（達成率86%）	

<p>施設所管課による総合的な評価及び指導事項</p>	<p>施設の維持管理、運營業務等は業務協定書及び業務計画通り概ね適正に執行され、利用者満足度も高い結果となっている。 2月の大雪の影響により、3館ともに施設利用料が前年度に比べ減となったが、経費削減の努力により収支への影響は最小限に止まっており、今後も効率的な運営を行ってほしい。 また、都留市まちづくり交流センターの改装オープンや、大雪の影響により、貸館利用者は大幅減となったが、今後は利用者ニーズを把握し、事業内容の一層の向上やPRに努めてほしい。</p>
<p>施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況</p>	<p>平成26年度からは、新たな5年間の指定期間となるが、引き続き効率的な運営に努めるとともに、多くの県民にセンターを利用していただけるよう、PRにも力を入れながら管理運営に努めていく。 また、事業の実施にあたっては、利用者ニーズや運営協議会での意見、要望を踏まえる中で、情報の収集・提供や、各種事業及び相談対応などの充実を図っていく。</p>

7 管理体制(組織図)

